



1:25,000
0 500 1000m

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情復、第259号)」

凡例

——	断層
- - - -	伏在断層
- · - · -	推定断層
▲▲▲	地質体・コンプレックスの境界
↗ ↘	アンチフォーム
↗ ↘	シンフォーム
——	地質境界
↗ ↘	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
↗ ↘	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
↗ ↘	割れ目(節理面など)の走向傾斜(偏角未補正)
↗ ↘	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
□	表示範囲

凡例

第四紀	[完新世]	沖積層	a	礫、砂及び泥
		新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
		古期扇状地堆積物	of	礫、砂及び泥
		低位Ⅲ段丘堆積物	t13	礫、砂及び泥
		低位Ⅱ段丘堆積物	t12	礫、砂及び泥
更新世		低位Ⅰ段丘堆積物	t11	礫、砂及び泥
		中位段丘堆積物	tm	礫、砂及び泥
		ジュラ紀前～後期		
		丹波帯		
		古屋層	Fu	砂岩・頁岩・砂岩頁岩互層
		鶴ヶ岡コンプレックス	Tx	泥質混在岩及び頁岩
			Tc	チャート
		灰屋コンプレックス	Hx	泥質混在岩及び頁岩
			Hc	チャート、珪質粘土岩・珪質頁岩を伴う
			Hh	緑色岩類
		雲ヶ畑コンプレックス	Hl	石灰岩
			Kx	泥質混在岩及び頁岩
			Ka	砂岩
		周山コンプレックス	Kc	チャート
			Kk	緑色岩類
		周山コンプレックス	Sx	泥質混在岩及び頁岩
			Sa	砂岩
			Sc	チャート
			Sg	緑色岩類

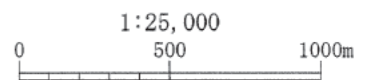
第1.2.3.1.7図 熊川断層周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万の1地勢図を複製したものである。
(承認番号 平27情復、第259号)」

調査位置図

地質凡例		凡例	
第四紀	沖積層	a	礫、砂及び泥
更新世	崖錐堆積物	dt	礫、砂及び泥
	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	低位Ⅲ段丘堆積物	t13	礫、砂及び泥
	低位Ⅱ段丘堆積物	t12	礫、砂及び泥
	低位Ⅰ段丘堆積物	t11	礫、砂及び泥
	中位Ⅲ段丘堆積物	tm3	礫、砂及び泥
	中位Ⅱ段丘堆積物	tm2	礫、砂及び泥
	中位Ⅰ段丘堆積物	tm1	礫、砂及び泥
	高位段丘堆積物	th	礫、砂及び泥
	前-中期更新世 古琵琶湖層群 堆積物	Ko	礫、砂及び泥 (火山灰層を挟む)
	ジュラ紀 前-後期 丹波帯	m	混在岩 (泥質混在岩及び頁岩)
		ss	砂岩
		ch	チャート
		gs	緑色岩類 (玄武岩堆積物及び火山砕屑岩)
		—	断層
		- - -	伏在断層
		- · - · -	推定断層 (伏在部も含む)
		▲	地質体・コンプレックスの境界
		—	地質境界
		↗	アンチフォーム
		↘	シンフォーム
		□	表示範囲



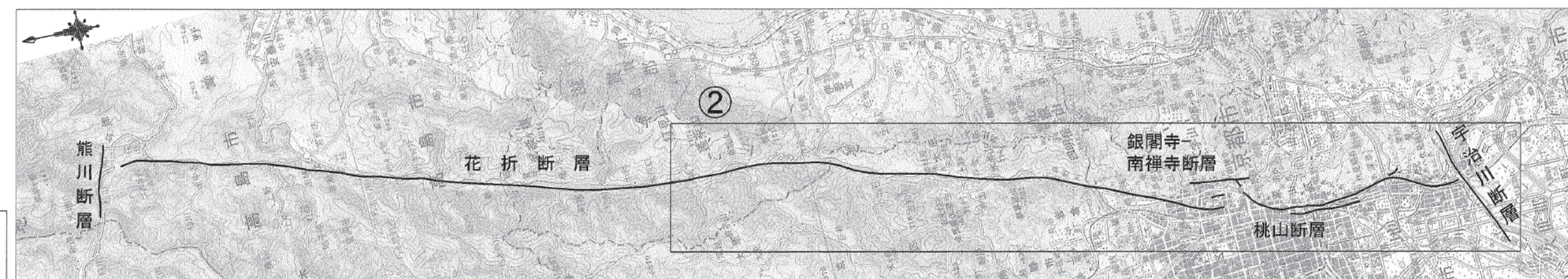
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地勢図を複製したものである。
(承認番号 平27情復、第259号)」

第1.2.3.1.8図(1) 花折断層周辺の地質図(1)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平27情復、第259号)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万の1地勢図を複製したものである。
(承認番号 平27情復、第259号)



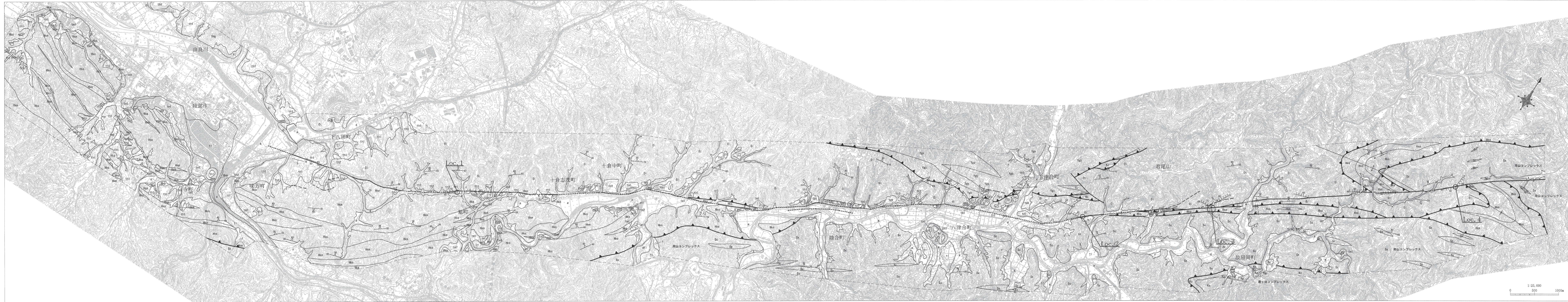
調査位置図

0 2.5 5km

地質凡例		凡例	
沖積層	a 礫、砂及び泥	第四紀前期	0 大阪層群・同相当層
扇状地堆積物	dt 礫、砂及び泥	白亜紀後期	D 岩脈
新期扇状地堆積物	f 礫、砂及び泥		Gr 花崗岩類
低位Ⅲ段丘堆積物	t13 礫、砂及び泥	ジュラ紀	n 混在岩 (他層群在岩及び貫岩)
低位Ⅱ段丘堆積物	t12 礫、砂及び泥	丹波帯	ss 砂岩
低位Ⅰ段丘堆積物	t11 礫、砂及び泥		ch チャート
中位Ⅲ段丘堆積物	tm3 礫、砂及び泥		gs 緑色岩類 (玄武岩類及び火山砕屑岩)
中位Ⅱ段丘堆積物	tm2 礫、砂及び泥		
中位Ⅰ段丘堆積物	tm1 礫、砂及び泥		
高位段丘堆積物	th 礫、砂及び泥		
		断層	— 断層
		伏在断層	- - - 伏在断層 (伏在部も含む)
		推定断層 (伏在部も含む)	- · - · - 推定断層 (伏在部も含む)
		地質体・コンプレックスの境界	▲ 地質体・コンプレックスの境界
		地質境界	— 地質境界
		アンチフォーム	↖ ↗ アンチフォーム
		シンプフォーム	↖ ↗ シンプフォーム
		表示範囲	□ 表示範囲

1:25,000
0 500 1000m

第1.2.3.1.8図(2) 花折断層周辺の地質図(2)

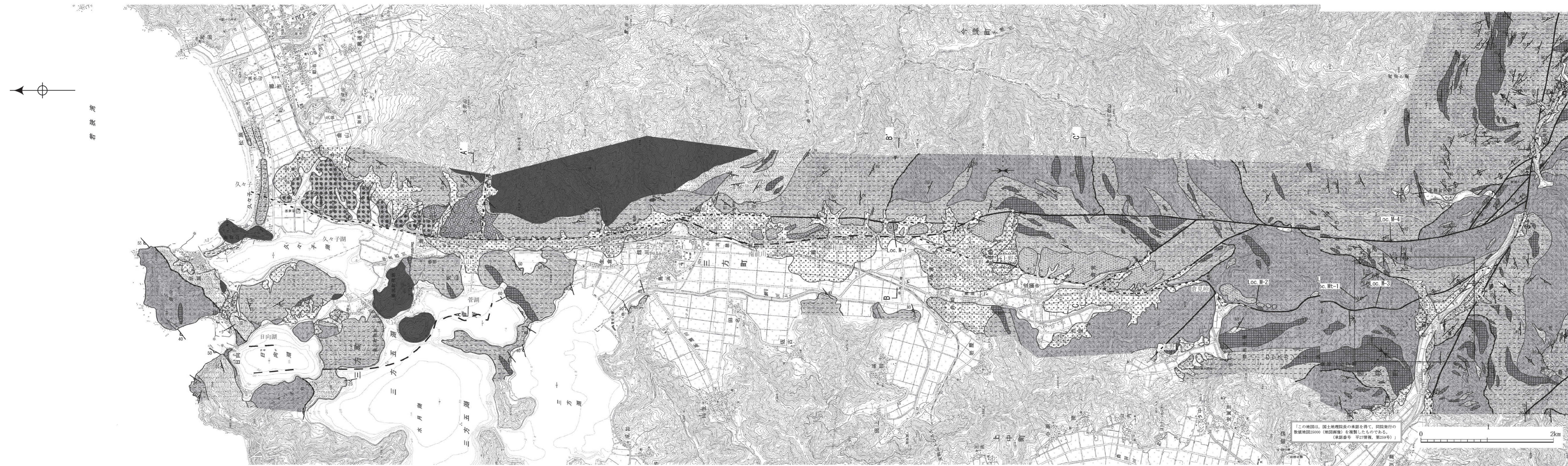


凡例

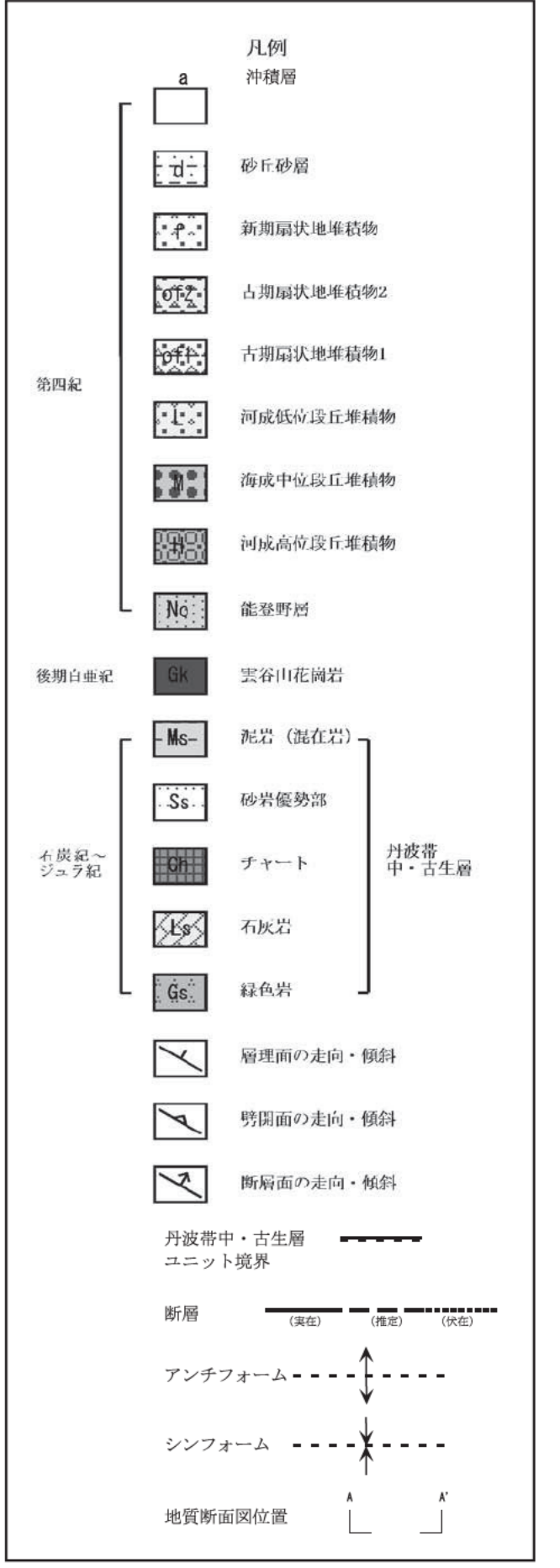
第四紀	沖積層	a	礫、砂及び泥(盛土を含む)
更新世	最低段丘堆積物	at1	礫、砂及び泥
	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	低位段丘堆積物	t1	礫、砂及び泥
	中位II段丘堆積物	tm2	礫、砂及び泥
	中位I段丘堆積物	tn1	礫、砂及び泥
	高位II段丘堆積物	th2	礫、砂及び泥
新第三紀	高位I段丘堆積物	th1	礫、砂及び泥
	安山岩岩景	An	安山岩
ジュラ紀 前～後期	泥質流注岩及び頁岩	Kx	泥質流注岩及び頁岩
	砂岩	Ka	砂岩
	コンプレックス	Kc	チャート
	丹波帯	Kk	緑色岩類
		Sx	泥質流注岩及び頁岩
		Sc	砂岩
周山 コンプレックス	Ss	チャート	
	Sg	緑色岩類	
	Hka	砂岩	
ペルム紀 中～後期	Hkn	頁岩・砂岩 砂岩頁岩互層	
	D1	頁岩・砂岩 砂岩頁岩互層	
	Ks	緑色岩類及び泥質流注岩	
ペルム紀 前	夜久野	Yga	変成れい岩
	オフィオライト	Yg	超基岩質岩類

—▲—	断層	60°	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
- - -	伏在断層	30°	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
- - -	推定断層	0°	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
—▲—	地質体・コンプレックスの境界	30°	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
—▲—	アンチフォーム	30°	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
—▲—	シンプフォーム	30°	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
—▲—	地質境界	30°	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
□	表示範囲	Loc	詳細調査位置(ルートマップ、スケッチ等)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万6千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情復、第259号)



「この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の
 数値地図25000（地図画像）を複製したものである
 （承認番号 平27情復 第259号）」



第1.2.3.1.10図 三方断層周辺陸域の地質図